

HEART

ハートクロス  
CROSS

芳賀赤十字病院だより

vol.25 2022  
winter



特集

本多正徳院長 年頭挨拶

特集

脳神経内科のご紹介

特集

「ヒポクラテスの木」の植樹式について

■～地域とつながる～ 登録医情報 桜井内科医院（真岡市）  
みやした歯科医院（益子町）

Information.....

- ・新任医師紹介
- ・寄贈品のご紹介

謹 賀 新 年



特 集

## 本多正徳 院長 年頭挨拶

あけましておめでとうございます。

いまだに新型コロナウイルス感染症の終息が見られない中、新たな年を迎えました。

昨年中もこの国難の中、地域の方々や行政の方々に大変なお力添えを頂き、新型コロナウイルス感染症に対する病院機能を更に充実させながら、地域の皆様に安心して安全な医療を提供できましたことに改めて感謝申し上げます。

2019年3月に新築移転した新病院は、感染に対して非常に優れた機能を有しており、人の動きに対しての動線分離や入院病棟の空間分離など申し分なく、更に昨年度はその機能をその都度見直し、当院職員の患者対応に関しても日々改善しながら、院内感染を起こさないよう充分注意を払い、高度な医療提供を行ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症の第6波が懸念される中、新型コロナウイルスとの戦いも3年目に入るわけですが、県東保健医療圏の医療提供体制充実のために、今年も、病院職員一丸となり、行政の方々や芳賀郡市医師会の先生方のご指導を賜りながら安心安全な急性期医療を県東医療圏の皆さまに一年を通して提供できますよう、努力してまいります。

昨年11月6日にギリシャ赤十字から日本赤十字社に寄贈されたギリシャ本土コス島に現存するヒポクラテスの木（スズカケノキ・プラタナスと呼ばれる落葉広葉樹）の遺伝子を引き継ぐ苗木を新病院敷地内に植樹させていただきました。この「ヒポクラテスの木」が今後大きく成長し、地域の皆様と医学の父と称されますヒポクラテスの教えを共有できますことを新たな年の目標の一つに位置づけさせていただきたいと思っております。

結びに県東保健医療圏の皆様のご多幸をご祈念申し上げ、新しい年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 特集

## 脳神経内科のご紹介

2020年9月より約5年ぶりに着任いたしました安藤喜仁（あんどうよしひと）です。今回は“脳神経内科”の診療についてご紹介いたします。

まず数年前に日本神経学会では、科名を従来の“神経内科”ではなく“脳神経内科”を使用するように推奨しています。“神経内科”を“神経科”や“心療内科”と混同している方が一般の方だけではなく医療関係者でもいらっしゃいます。さらに“精神科”には抵抗があるということで“神経内科”へ紹介となる方も少なくありません。残念ながら当科ではほとんど対応できませんのでご注意ください。



左：澤田幹雄先生 右：安藤喜仁先生

さて脳神経内科で診療する代表的な疾患について説明させていただきます。

**認知症：認知症疾患医療センター設置（澤田医師がセンター長：認知症学会専門医）**

高齢化社会に伴い認知症は急増しております。国主導で、2次医療圏ごとに認知症疾患医療センターを設置し行政と連携して地域全体で認知症をケアしています。主な疾患は“アルツハイマー病”、“脳血管性認知症”、“レビー小体型認知症”です。

関東地域は超高齢化社会の先進地で認知症患者は非常に多いため、当院で診断をつけ、地域の開業医の先生方（オレンジドクター）にフォローしていただいております。

**脳卒中：1次脳卒中センター設置（安藤がセンター長：脳卒中学会専門医）**

厚生省は2021年から5年間で“脳卒中”、“心筋梗塞”を減らすことを重点課題としています。脳卒中は発症早期にできるだけ短時間で治療開始することが非常に重要です。

当院では発症4.5時間以内の超急性期に行う“血栓溶解療法”を24時間365日施行可能です。より高度な“血栓回収治療”の適応患者さんは、自治医大へ搬送する体制を組んでいます。この地域では、体に麻痺が出て半日程度様子を見て、救急車ではなく家族・親戚に連絡する患者さんがとても多いです。10分以上経っても体の一部・半分が動かない時は迷わず救急車を呼んでください。治療のチャンスが減ってしまいます！

**神経変性疾患：**

主な代表疾患が、“動きが遅くなる”、“転びやすくなる”などのパーキンソン症候群です。その中でもパーキンソン病は高齢者に多い病気で有病率が1000人に1人以上の多い疾患です。これは一般内科の先生では診断が難しく、徐々に悪化していくため適切なフォローが求められます。この他に、筋萎縮性側索硬化症などがあります。

**てんかん：**

“てんかん”と聞くと、小学生の病気と思っている方が多いですが、65歳以上では年齢とともに発症率がどんどん上がる高齢者のありふれた病気です。

厄介なのが、認知機能が低下し始めた方に合併することも多く、痙攣発作が出ずに急に認知症が悪くなったように見えるだけの方もいらっしゃいます。上記の認知症疾患医療センターで見つかることもあります。

このほかにも、末梢神経障害、片頭痛やめまい、顔面神経麻痺、重症筋無力症、多発性硬化症などの非常に幅広い疾患を対象としております。なお重症例や難治・診断困難例は大学病院とも連携して診療いたしておりますので、ご紹介・ご相談ください。

## 特集

## 「ヒポクラテスの木」の植樹式について



写真左側より：安田名誉院長・磯造園土木 磯代表取締役・本多院長・河原副院長兼看護部長・柳澤事務部長



旧病院の「ヒポクラテスの木」

令和3年11月6日、当院にて「ヒポクラテスの木」の植樹式が行われ、苗木の根元に本多院長と安田名誉院長がスコップで土を盛り、植樹をお祝いしました。その後、苗木を育ててくださった株式会社磯造園土木の磯代表取締役にクリスタル製の盾が贈られました。

「ヒポクラテスの木」はスズカケノキやプラタナスとも呼ばれる落葉広葉樹で、ギリシャのコス島では医聖ヒポクラテスがプラタナスの木の下で弟子たちに医学の講義をしたと伝えられ、現在でも「ヒポクラテスの木」として大切にされ、この木と共に2400年前の医者倫理が受け継がれています。

当院のヒポクラテスの木は、ギリシャ本土の東エーゲ海のコス島にある「ヒポクラテスの木の原木」と同じ遺伝子を持ち、日本赤十字社創立百周年（昭和52年）を祝ってギリシャ赤十字社から記念樹として日本赤十字社本社に寄贈され、そこから育った苗木（日赤株）の一つを旧病院に植樹したものです。平成31年3月の

新築移転に伴い樹木の移設を検討しましたが、樹高が約7メートルにも及ぶため断念しました。その後真岡市の磯造園土木さんにご協力いただき、挿し木で育樹してもらうこととなりました。2年間をかけて、二十数本の苗木に育ち樹高は約1.5メートルにまでなりました。当院に植樹したもの以外の苗木は、北は北海道、南は沖縄まで全国の赤十字医療施設21か所へ送られました。今回の植樹には、「職員一同がヒポクラテスの誓いを胸に医療に取り組む」という想いがこめられており、それがこの木の銘板（左）に刻まれています。



新病院に植樹された「ヒポクラテスの木」の銘板

～地域とつながる～

## 登録医情報

地域の先生がたは、地域の患者さんの医療を支える大切なパートナー。地域医療を支えてくれる医療機関の方々がいるからこそ、地域医療連携を進めることができます。

今号は、桜井内科医院(真岡市)とみやした歯科医院(益子町)をご紹介します。

### 医療法人 桜美会 桜井内科医院(真岡市)

〈対象疾患〉 高血圧症・糖尿病・腎臓病・消化器一般

〈得意分野〉 高血圧症・糖尿病・腎臓病・消化器一般



#### ●当院との地域連携について、良かった点を教えてください

新病院になり、医療機器の新設・拡充は目を見張るものがあります。安心して患者さんを紹介できることがうれしく思います。また、患者さんの紹介・受診へのスタッフの対応の流れがスムーズで、結果の情報提供が的確で大変勉強になっています。

#### ●地域の方々へのメッセージ

高血圧症、糖尿病、腎臓病、消化器病、人工透析などの診療に努めています。主治医として丁寧な診察・説明を心がけています。

#### 桜井理事長からのメッセージ

入院(19床)も可能です。医師3名、職員一同ガンバっています。

#### 基本情報

- 理事長：桜井 豊
- 住所：栃木県真岡市高勢町1-205
- TEL：0285-83-1733
- 診療科目：内科・循環器科・消化器科・小児科・人工透析センター
- 休診日：日曜日、祝日



### みやした歯科医院(益子町)

〈対象疾患〉 歯科・小児歯科全般

〈得意分野〉 歯内療法



#### ●当院との地域連携について、良かった点を教えてください

開業医では対応できない(難しい)疾患・患者様についての確にに対処・アドバイスしていただける点、とても心強い存在とっております。

#### ●地域の方々へのメッセージ

院長の宮下です。気軽に何でも相談できる「町の歯医者」になるべく、日々奮闘しております。お口の事でお困りの事がありましたら、ぜひご相談ください。お待ちしております。

#### 宮下院長からのメッセージ

生まれ育った益子町は七井で開業し早5年。これからも大好きな地元で皆様のお力になれる様、頑張ります!!

#### 基本情報

- 院長：宮下 卓
- 住所：栃木県芳賀郡益子町七井中央2-11
- TEL：0285-72-7123
- 診療科目：一般歯科・小児歯科
- 休診日：木曜日、日曜日、祝日



## Information

赤十字国際委員会より1977年に(昭和52年)第26回フローレンス・ナイチンゲール記章を授与された渡辺文子元看護部長(右下の写真)をご紹介します。左側の写真は渡辺文子姉が亡くなられた後、看護部の皆さまで「讃える会」が開催された時の様子です。写真は看護部OBの方よりご寄贈いただきました。どうもありがとうございました。



渡辺文子姉を讃える会 2001.1.20 芳賀赤十字病院チャットパレス



### ・寄贈品のご紹介

令和3年9月、益子町の小林様から3台の車いすが寄贈されました。各病棟で活用させていただきます。



令和3年12月、芳賀赤十字病院後援会より会議室に常設のバックボードが寄贈されました。写真撮影時等に活用させていただきます。

皆さまからのご寄贈に、職員一同、心より感謝申し上げます。



- ①診療科
- ②出身地
- ③ひとこと

#### Profile

いのうえ よしゆき  
**井上 賢之**



- ①外科
- ②栃木県
- ③地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

#### Profile

たけかわ こうへい  
**竹川 航平**



- ①産婦人科
- ②栃木県
- ③頑張ります。よろしく申し上げます。

#### Profile

つねまつ おおほ  
**常松 大帆**



- ①腎臓内科
- ②茨城県結城市
- ③病気や悩みについて、できるだけサポートして参ります。

#### Profile

やおいた けい  
**矢尾板 慧**



- ①呼吸器内科
- ②栃木県
- ③精一杯頑張りますので、よろしく申し上げます。

## イチ押しの一枚!

読者の方に「読みたい!」と手に取ってもらえるよう、当院の行事などで撮影した「イチ押しの一枚!」を掲載しています。

脳神経内科の澤田幹雄(さわだ みきお)先生と安藤喜仁(あんどう よしひと)先生です。3ページの脳神経内科のご紹介の写真を撮影する際に、小道具として「打鍵器」を持っていたいただきました。

皆さんに芳賀赤十字病院をより知っていただけるような紙面づくりを今後も心がけてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



### 芳賀赤十字病院の理念及び基本方針

< 理 念 > 地域に貢献する病院

- < 基本方針 >
1. 患者中心の医療
  2. 安全で質の高い医療
  3. 赤十字の使命に基づいた社会貢献

4. 救急医療の充実
5. チーム医療の推進
6. 職員満足度の向上
7. 健全経営



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

芳賀赤十字病院

〒321-4308 栃木県真岡市中郷 271  
TEL 0285-82-2195(代) FAX 0285-84-3332 <http://www.haga.jrc.or.jp/>

詳しくは 芳賀赤十字病院公式 HP <http://www.haga.jrc.or.jp>

f 芳賀赤十字病院公式 facebook

どちらも「芳賀赤十字病院」で検索

芳賀赤十字病院

検索



編集協力 / 榎松井ピ・テ・オ・印刷